


算数 学習相談		学研教育情報資料センター
		小 / 算数 / 6年 / 数と計算 / 分数のわり算 / 理解シート

$\frac{5}{14} \div \frac{10}{21}$ の計算は、どのようにするの

(何度も約分がある真分数 ÷ 真分数 ・ 計算方法)



わる数の分子と分母を入れかえた数の、分数のかけ算の形にするよ。
とちゅうで約分やくぶんするんだよ。



分数のわり算を、分数のかけ算になおして計算しましょう。

〔計算のポイント〕

$$\frac{5}{14} \div \frac{10}{21} = \frac{5}{14} \times \frac{21}{10}$$

分子と分母を入れかえた分数をかける。

$$= \frac{5 \times 21}{14 \times 10}$$

$$= \frac{\overset{1}{\cancel{5}} \times \overset{3}{\cancel{21}}}{\underset{2}{\cancel{14}} \times \underset{2}{\cancel{10}}}$$

$$= \frac{3}{4}$$

① わる数の分子と分母を入れかえた、
分数のかけ算の形にしましょう。

② 分子と分子、分母と分母をかける形に
しましょう。

③ 約分をしましょう。
・ 5と10 (公約数5で約分します。)
・ 21と14 (公約数7で約分します。)

④ 残りのかけ算をしましょう。

かけ算だけの形になったとき、
約分できるものは、すべて、
約分するんだよ。
小さい数の計算になるよ。



〔覚えておこう〕 分数でわる計算は、わる数の分子と分母を入れかえた
分数をかけます。

$$\frac{b}{a} \div \frac{d}{c} = \frac{b}{a} \times \frac{c}{d} = \frac{b \times c}{a \times d}$$